

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

試料・情報の利用目的及び利用方法	研究の名称 妊娠初期基底膜板における Type1 Plasminogen Activator Inhibitor (PAI-1) の局在解析
	研究の対象 2009年1月～2012年12月に当院または俵 IVF クリニックにおいて流産手術を受けられた54名
	研究の目的 流産の原因の多くは胎児の染色体異常といわれていますが、それ以外の原因では母体の合併症や血液の異常を原因とするものが報告されています。しかし、潜在的な母体の血液異常については一般的に検査をされることが無く不明な点が多くあります。この研究では流産をした方のカルテデータと手術の際に子宮内から除去した絨毛や脱落膜といった胎盤の元となる組織を使用して母体を原因とする流産の機序を明らかにすることを目的としています。
	研究の期間 研究機関の長による実施承認日から（西暦）2023年3月まで
	他の機関に提供する場合には、その方法 データの提供は、記憶媒体（DVD）に保存し、郵送で行います。記憶媒体に保存する場合には、個人を特定する情報は削除し、パスワードをかけ、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、研究責任者・研究分担者が保管・管理します。

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

<p>利用し、又は提供する試料・情報の項目</p>	<p>研究に使用する試料・情報 情報：妊娠・出産歴、カルテ番号 等 試料：流産手術時の子宮内容組織</p>
<p>利用する者の範囲</p>	<p>機関名および責任者名 共同研究機関 浜松医科大学 産科婦人科学講座 伊東宏晃 俵IVFクリニック 院長 俵史子</p>
<p>試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称</p>	<p>浜松医科大学 産科婦人科学講座 伊東 宏晃 俵IVFクリニック 院長 俵史子</p>
<p>試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）</p>	<p>あなたの試料または情報を研究に使用することや、あなたの試料または情報を他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、問い合わせ先に記載のある電話もしくはメールでお願いします。</p>
<p>資料の入手または閲覧</p>	<p>この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたのご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。</p>
<p>情報の開示</p>	<p>あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。</p>

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

問い合わせ先	〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学 部署名： 女性医師支援センター 担当者： 谷口千津子 TEL： 053-435-2380 E-mail： chikoy@hama-med.ac.jp
---------------	---